

第七十三回
帝國議會
電力管理法案外三件兩院協議會議事速記録第一號

昭和十三年三月二十六日(土曜日)午前十時二十八分開會

貴族院協議委員

議長

子爵井上匡四郎君

副議長

男爵矢吹 省三君

侯爵細川 護立君

伯爵兒玉 秀雄君

岡 喜七郎君

堀切善次郎君

男爵飯田精太郎君

坂野鉄次郎君

岩田 宙造君

風間八左衛門君

衆議院協議委員

議長

櫻内 幸雄君

副議長

大口 喜六君

小川郷太郎君

依 孫一君

大 唯男君

櫻井兵五郎君

砂田 重政君

川島正次郎君

清瀬規矩雄君

志賀和多利君

(抽籤ニ依リ子爵井上匡四郎君議長席ニ著ク)

○議長(子爵井上匡四郎君) 是ヨリ會議ヲ

開キマス、先ヅ御諮リ致シマスガ、四案ハ一括シテ議題ト致シマスガ、若シクハ各案ヲ別々ニ議事ヲ進メテ行キマスガ、其ノ點ニ付テ御諮リ致シタク存ジマス

○小川郷太郎君 一括シテ御願ヒ致シマス

○議長(子爵井上匡四郎君) 一括シテ議題ニ供スルト云フコトデ御差支アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(子爵井上匡四郎君) 四案一括シテ

問題ニ供シマス

○小川郷太郎君 貴族院ノ修正セラレマシタ趣旨ヲ、一應御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○堀切善次郎君 只今ノ御質問ニ對シマシテ、貴族院デ修正ヲ致シマシタ大體ノ趣旨ヲ申上ゲタイト思ヒマス、貴族院ニ於キマシテハ、衆議院ノ方カラ廻付セラレマシタ案ニ對シマシテ、殊ニ衆議院デ修正ヲ加ヘラレマシタ點ニ付キマシテハ、特ニ敬意ヲ表シテ慎重熟議ヲ重ネタ次第ナンデアリマ

ス、其ノ結果此ノ兩院協議會ノ問題トナリマシタヤウナ案ニナツタ譯ナンデアリマスガ、其ノ内容ヲ一通リ申上ゲマスレバ、電力管理法ニ付キマシテハ、其ノ第一條ヲ修正致シマシテ、此ノ趣旨ハ衆議院ノ方デ此ノ法律ノ目的ヲ書カレタノデアリマスガ、貴族院ニ於キマシテハ此ノ書カレタアリマスダケノ目的デハ、電力管理法ノ全部ノ目的ヲ書キ現シタモノデハナイト考ヘマシテ、或ハ平戰兩時ニ於ケル電力動員デアリマスとか、或ハ資源ノ開發とか、燃料ノ節約とか、色々ナ此ノ外ノ目的モアリマスノヲ、一部分ダケ書カレタアリマスケレドモ、寧ろ是ハナイ方ガ宜カラウト云フ所カラ之ヲ除キマシテ、政府原案ノ方ヲ適當ダト考ヘタ譯デアリマス、次ニ電力管理法ノ附則ノ第三項ニ付キマシテハ修正ヲ致シマシタ、是ハ衆議院ニ於テ附加ヘラレマシタ御趣旨ニハ全然賛成ナノデアリマスガ、唯此ノ法文ノ書キ方ガ此ノ儘デハ其ノ御趣旨ヲ徹底サセルノニ不十分ノ點ガアルト考ヘマシテ、電力需給ノ契約ノ範圍ヲ明確ニ規定シテ置ク方ガ宜イト考ヘマシテ、其ノ契約ノ範圍

ヲ明確ニスルヤウニ直シマシタノデ、趣旨ニ於テハ何等違ヒハアリマセス、次ニ日本發送電株式會社法案ニ付キマシテハ、第九條第一項ノ第二號ノ「三年間」ヲ「五年間」ト修正ヲ致シマシタ、第九條ニ出資設備ノ價格ノ算定標準ヲ法律ニ規定致シマス云フ衆議院ノ修正ノ御趣旨ニハ全然賛成デアリマス、又其ノ御趣旨ニ依ッテ衆議院デ修正セラレマシタ大體ノ考ヘ方ニ付テモ全然同感デアリマス、唯此ノ第二號ノ標準ノ三年間ト云フ期間ニ付キマシテハ、此ノ三年間ハ經濟上ノ色々ナ變動ニ即シテ居ルカドウカ、事業會社ニ取りマシテ此ノ三年間ハ最も事業狀態ノ好カッタ時代デアリ、又一方カラ考ヘマスレバ、會社ニ於テ料金改訂、料金値下ヲマダシマセヌ間ノ、出資者ニ對シテ最も此ノ利益計算ノ多イ時ニ當リマスノデ、之ヲ公正妥當ニ考ヘマス爲ニハ、成ルベク此ノ年限ヲ長クスル方ガ適當デアリ、三年間デハ短カ過ギルト考ヘタ次第デアリマス、其ノ年限ヲ長ク致シマスノニ、果シテ五年ガ宜イカ、或ハ七年ガ宜イカ、或ハ十年ガ宜イカト云フヤウナコトニ付キ

マシテモ、色々論議ヲ重ネマシタガ、五年間ヲ最モ妥當ト考ヘマシテ、サウ云フ風ニ修正ヲ致シタ譯デアリマス、次ニ第十二條ニ於キマシテ「成立又ハ増資ノ日」トアリマシタノヲ「設立又ハ増資ノ登記ノ時」ト云フヤウニ修正ヲ致シマシタノハ、成立増資ノ日ニ於テ出資セラレタルモノト看做スト云フコトデハ、マダ法律關係ヲ明確ニ致シマス點ニ付テ、色々此ノ會社ノ本質上、此ノ時期ヲ極メテ明確ニ法律上ノ疑義ノナイヤウニ致シテ置ク方ガ正シイト考ヘマシテ、登記ノ時ト云フコトニ修正ヲ致シマシタ譯デアリマス、第十三條ノ第二項ニ付キマシテモ同様ノ趣旨デアリマス、次ニ第十四條ノ修正ハ、原案ニ依リマス、電力設備及ビ附屬設備ヲ出資致シマシタ爲ニ殘存電氣事業ヲ繼續スルコト能ハザルトキニ、其ノ買収ヲ請求スルニ付キマシテ、果シテ其ノ事業ノ繼續ガ出來ルカ出來ナイカト云フ認定ガ、意見ノ相違ガアリ得ルト思ヒマス、之ガ爲ニ殘存事業者ガ色々困ル場合ガ起リハシナイカト云フ懸念カラ、此ノ事業繼續ノ能否ニ付キマシテモ、能否ノ認定ニ付キマシテモ明文ヲ置キマシテ、先ヅ當事者ノ協議ニ依ル、協議スルコト能ハザル時ニハ主務大臣之ヲ裁定スト云フ、第二項ノ方ニ此

ノ規定ヲ入レマシタ譯デアリマス、ソレデ第四項ハ第二項ノ修正ニ伴ヒマシテ、之ニ對シテ矢張り通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得ト云フコトヲ明カニサレタ譯デアリマス、第十五條第一項ノ規定ニ付キマシテ原案ノ「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ文句ヲ削除シマシタ、此ノ趣旨ハ此ノ削除ニ依リマシテ、額面金額ヲ以テ買入ルルコトヲ請求スルニ付テ之ヲ無制限ニ出來ル、之ニ對シテ制限セラレルコトナク無制限ニ出來ルト云フ途ヲ開イタ譯ナノデアリマス、元來此ノ發送電株式會社ノ出資ハ、出資者ハ強制的ニ出資サセラレルモノデアリマシテ、ソレニ對シテ割當テラレタ株ニ依リマシテ、出資者ハ好ムト好マザルトニ拘ラズ株主タルノ地位ヲ與ヘラレマス、ソレヲ株主タル地位ヲ脱シヨウト考ヘマス際ニ、株ヲ發送電會社ニ對シテ買入ヲ請求スルニ付テ、ソレヲ制限スルト云フコトハ強制出資ヲサセマス關係上妥當デナイト考ヘラレルノデアリマス、原案ノ「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フノハ、政府ニ確メタ質問應答ニ依リマシテ、或場合ニ於テハソレヲ制限スルコトノ出來ル根據ヲ茲ニ與ヘラレテ居ルヤウニ解セラレマスノデ、「此ノ勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ言葉ヲ除クコトニ依ッテ、無制限

ニ買入ヲ請求スルコトガ出來ル、強制シテ株主ニサレマシタ地位ヲ、自由ニ之ヲ離脱シヨウト考ヘル場合ニハ、其ノ自由ニ離脱スル意思ヲ尊重シテ、サウ云フ風ニ出來ル便宜ヲ與ヘルコトハ、最モ必要ナコトダト考ヘマス、其ノ意味ニ於キマシテ「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フ字句ヲ削ルコトニ致シマシタ、第三項ニ於キマシテ「出資者ノ同意アル場合ニ於テハ」ト云フ言葉ヲ削除致シマシタ、此ノ言葉ガアリマスレバ、金錢ヲ以テ株式ノ代價ヲ拂フニ付テ、出資者ノ同意ノナイ場合ニハ、全部金錢ヲ以テ支拂フト云フコトニナリマス、ソレハ此ノ會社ノ設立ノ目的遂行ヲ危殆ナラシムル虞ハアリハシマイカト云フコトヲ懸念セラレマスノデ、之ヲ除ク方ガ適當デアルト考ヘタ譯デアリマス、同ジ項ノ「其ノ發行ニ係リ」ト云フ文句以下ヲ直シマシタ、是ハ原案ノ趣旨ト趣旨ニ於テハ少シモ變リアリマセヌ、唯法律解釋上、原案ノ儘デアリマシテハ、社債券ノ發行ニ付テ商法ノ例外規定ヲ設ケルコトガ出來ルカドウカト云フコトニ付テ、多少ノ疑ナキニシモアラズデアリマスノデ、其ノ意味ヲ明確ニ致ス爲ニ書キ改メタ次第デアリマス、次ニ第十二條ニ修正ヲ致シマシタノハ、此ノ會社ニハ役員其ノ他ノ者

ニ對シマシテ、適材ヲ廣ク天下ニ求メタ方ガ宜イト思ヒマス、尙同様ノ問題ガ最近ニ兩院ヲ通過致シマシタ庶民金庫法、恩給金庫法ニモアリマスガ、其ノ方ニ付キマシテハ衆議院ノ修正ガ成立チ、貴族院モ之ニ同意ヲ致シマシテ、既ニ公布セラレテ居ル立法例モ最近ニアリマスノデ、衆議院ノ方ニ於カレテモ、最近ノ例ヲ御尊重ニナルコトニ御異議ハナイコトト考ヘテ居ル譯デアリマス、次ニ第三十二條ヲ、衆議院ニ於テ削除セラレマシタノヲ、復活致シマシタ、是ハ此ノ會社ハ國策會社デアリマシテ、政府ノ方針、國家ノ大方針ニ基イテ色々ナ仕事、重要ナル國策ノ遂行ニ當ル重大ナル任務ヲ持ッテ居ル次第デアリマスカラ、之ニ對シマシテ租稅免除ノ特典ヲ與ヘルト云フコトハ至極適當ノコトデアルト考ヘマス、其ノ意味ニ於キマシテ、政府原案ヲ復活致シタ譯デアリマス、次ニ附則ノ第四十四條デアリマス、「設立」ノ言葉ノ次ニ「及開業準備」ト云フ言葉ヲ加ヘマシタ、是ハ此ノ會社ハ成立致シマシテ、直チニ色々ナ仕事ヲ其ノ瞬間カラヤッテ行カナクチャナラナイ特殊ノ事情ガアリマスノデ、創立委員ニ設立及開業準備ニ關スル事務ヲ處理セシムルト云フコトヲ、法律ニ明カニ

定メテ置キマスコトが必要デアルト考ヘタ
譯デアリマス、ソレカラ終リニ第四十六條
ニ第二項ヲ設ケマシタ、是ハ原案ノ儘デハ
多少疑義ガアリマスノデ、第二項ヲ設ケマ
シテ、訴訟上支障ノ生ジナイヤウニシタ次
第デアリマス、次ニ電力管理ニ伴フ社債處
理ニ關スル法律案、其ノ第一條ニ修正ヲ加
ヘマシタノハ、會社法ニ對シテ修正ヲ致シ
マシタノト同ジ趣意デアリマシテ、ソレニ
合セル必要ガアルカラデアリマス、第二條
ノ第二項ニ修正ヲ施シマシタノハ、株式ヲ
抵當ニシテ質權ヲ設定シマス際ニ、物……
供託物ト書イテアリマシテハ、權利ヲ包含
スルカドウカト云フコトニ付テ疑義ガアリ
マスノデ、其ノ疑義ヲ無クスヤウニ修正ヲ
シタ次第デアリマス、第四條第三項ノ修正
ハ、前ノ修正ト調子ヲ合ス修正デアリマス、
第七條ノ第一項ノ修正ハ、信託契約上、出
資ニ依リマシテ債權者ノ權利ヲ侵害スルコ
トガナイトハ考ヘラレマスガ、尙萬全ヲ期
シマス爲ニ、之ニ依リマシテ、社債ヲ持ッテ居
ル會社ガ請求ヲ受ケルコトノナイヤウニ、
之ヲ信託契約上ノ公益規定ニ明確ニシテ置
クト云フ意味ニ於キマシテ、修正ヲ致シ書
キ變ヘタ譯デアリマス、第八條ノ第一項ニ
「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト入レマシタノ

ハ、此ノ保證ニ付キマシテ、如何ナル保證
ヲドウ云フ方法デアルカト云フコトヲ、勅
令ニ依ッテ定メルト云フコトヲ明カニシテ
置ク方ガ明瞭ニナルト考ヘタ譯デアリマス、
第八條ノ第二項ノ修正ハ、社債ニ對シマシ
テ發送電會社ガ保證シ、其ノ保證ニ對シテ
更ニ政府ガ間接ニ保證スルコトニナッテ居
リマシタノヲ、政府ノ直接保證ト改メマシ
テ、之ニ依リマシテ出來ルダケ債權者ニ不
安ナカラシムルヤウ考ヘタ譯デアリマス、
終ニ電氣事業法中ノ修正ニ付キマシテハ、
第二十三條第二項ノ中ノ「利益金ノ處分」ト
云フ言葉ヲ省キマシタ、是ハ原案ノ中ニモ
「會計」ト云フ言葉ガアリマシテ、ソレデ此
ノ趣旨ハ達セラレルモノト考ヘラレ、「利益
金ノ處分」ト云フコトヲ書イテ置キマスコ
トハ、却テ其ノ間ニ刺戟的ニ誤解ヲ惹キ起
シ、事業者ヲ萎縮サセル危險ガアリハシマ
イカト云フ懸念カラ、此ノ文句ヲ除クコト
ニ考ヘタ譯デアリマス、大體以上申上ゲマ
シタヤウナ趣意カラ修正ヲ加ヘタノデアリ
マス、衆議院ニ於カレマシテ審議サレタ點
ニ付テハ十分ノ敬意ヲ表シテ、我々モ慎重
熟議ヲ重ネタ次第デアリマシテ、其ノ結果
今申上ゲマシタヤウナコトニ修正スルコト
ニナッタ譯デアリマスカラ、ドウゾ其ノ趣旨

ヲ御了承アラムコトヲ御願ヒ致シマス
○小川郷太郎君 貴族院ノ修正ノ御趣旨ハ
大體御説明ニ依ッテ分リマシタガ、尙不審ナ
點モアリマスノデ少シク御伺ヲ致シタイト
思ヒマス、先ヅ此ノ電力管理法第一條デア
リマスルガ、目的ヲ明記致シマシタノヲ削
ラレタノデアリマス、「發電及送電ハ政府本
法ニ依リ之ヲ管理ス」斯ウ云フダケデハ、此
ノ法律ニハ目的ガナイノデ、管理ガ目的デ
アリ、主眼デアアルヤウニナリマスガ、ソレ
デ差支ナイカ、只今ノ御説明ニ依ルト云フ
ト、衆議院ノ修正デハ目的ノ全部ヲ網羅シ
テ居ナイ、斯ウ云フコトデアアルカラ削ッタ
云フコトデアリマス、ソレナラバ目的ノ足
リナイ所ヲ補充シタナラバ差支ナイデハナ
イカ、斯ウ云フ風ニモ考ヘラレマスガ、其
ノ點如何デアリマスカ、更ニ政府ノ電力管
理法案理由書ノ中ニモ「電氣ノ價格ヲ低廉
ニシ其ノ量ヲ豊富ニシ之ガ普及ヲ圓滑ナラ
シムル爲」云々ト書イテアリマス、是ハ矢張
リ目的ガ書カレテ居ルト思フノデアリマス、
其ノ目的ヲ電力管理法理由書ノ中ニ掲ゲ
テ居ル、目的ヲ法文ニ明記シタノデアアル、
政府ガ提案ノ理由書ノ中ニモ是ダケノ目的
ヲ謳ッテ居ルノデアアルカラシテ、之ヲ法文ニ
謳ッテ差支ハナイト思ヒマスガ、ソレガ不都

合デアルト云フ御趣旨ヲ、モウ少シ明カニ
シテ戴キタイノデアリマス
○堀切善次郎君 只今ノ御説誠ニ御尤ニモ
考ヘラレルノデアリマスガ、法律ノ規定ノ
中ニハ、其ノ法案ノ目的ヲ書イテ居ル例モ、
書カナイ例モアルヤウニ考ヘマス、必ズシ
モ書クコトヲ必要トセズ、ソコニ多少ノ疑
義ガアルト致シマスレバ、寧ロ之ヲ書カナ
イ方ガ宜クハナイカト考ヘタ譯デアリマス
○小川郷太郎君 電力ノ管理案ニ付キマシ
テハ、豊富低廉ト云フヤウナコトガ耳ニ聒
胝ノ出來ル程聞カサレタモノデアアル、世間
ノ此ノ案ニ對スル考ヘ方モ、豊富低廉ト云
フヤウナ言葉ニ關聯シテ決サウト云フ風ニ
モ思ハレル、殊ニ電力ノ此ノ低廉ト云フコ
トハ、或一ツノ今日ノ社會政策上カラ見テ
モ、大衆ノ利益ノ上カラ見テモ、非常ニ大
キナ目標ニナルノデヤナイカ、サウ云フコ
トヲ削ルト云フコトニナレバ、之ヲ否認ス
ルト云フ風ニモ考ヘラレハセスカト思フノ
デアリマスガ、ソレハ如何デスカ
○堀切善次郎君 只今ノ御質問御尤ニ思ヒ
マスガ、貴族院ニ於テ之ヲ取リマシタノハ、
其ノ今仰セノヤウナ趣旨ヲ否認スルト云フ
意味ハ少シモ有ッテ居リマセヌ
○小川郷太郎君 ソレデハ其ノ日本發送電

株式會社法ノ修正ノコトニ付テ御尋ネ致シマス、第九條デアリマス、是ハ設備ノ利用價值算定ノ場合ニ、衆議院ハ過去三年ノ平均利益金ヲ採ツタノデアリマスガ、貴族院ノ方ハ之ヲ五箇年平均ヲ採ルト云フ御趣旨ノヤウニ拜承シタノデアリマス、併シ其ノ精神ハ矢張り「ノーマル」ノ利益ヲ見出サウトスル御趣旨ニ外ナラヌト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○堀切善次郎君 御説ノ通りデゴザイマス

○小川郷太郎君 サウシマス、此ノ五年

ト云フコトニ依ッテ「ノーマル」ノ利益が見出セルト御考ニナツタ譯デスネ

○堀切善次郎君 左様デゴザイマス

○小川郷太郎君 處ガ五年間ノ平均トシマス、昭和八年、九年ガ入ルノデアリマスガ、昭和八年、九年ト言ヘバ、或ハ電力界ハ整理時代ヲ殆ド無配當ガ多カッタヤウニモ思フノデスガ、サウ云フ時期ヲ入レテ、ソレデ果シテ「ノーマル」ノ利益ト云フモノが見出サレルト御考ニナツタノデセウカ

○堀切善次郎君 此ノ年限ハ成ルベク長ク考ヘル方ガ妥當ナノデハナイカト思ヒマス、或ハ十年ト云フコトモ考ヘラレ、或ハ七年ト云フコトモ考ヘラレ、又五年ト云フコトモ考ヘラレ、三年ト云フコトモ考ヘラレル

譯ナンデアリマスガ、ソレ等ノ諸點ヲ考慮致シマシテ、先ヅ五年程度デ妥當デアラウト云フコトニ考ヘタ次第デアリマス

○小川郷太郎君 ソレハ機械的ニ言ヘバ、三年ヨリハ五年ノ方ガ妥當ダ、斯ウ云フ考モ起リマセウガ、五年ニ擴張シタラバ、其ノ時ハドウ云フ時デアッタカト云フコトモ考慮シナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレヲ御考慮ニナツテ、無配當ノ時モ入レタラバ「ノーマル」ノ利益ハ出ル、斯ウ云フ御考デアリマスカ

○堀切善次郎君 特ニ無配當ノ時期ヲ狙ツ

タト云フ意味ハ少シモアリマセヌ、此ノ計算ヲ致シマス時カラ過去五年間、其ノ間ニハ事業界ノ好クナカッタ年モ入リマセウシ、又十分ニ好クナツテ來タ時モ入ルカト思ヒマス、何年ガ妥當デアルトカ云フコトニ付キマシテ、先ヅ五年間デ適當デアラウト云フヤウニ判斷ヲ致シマシタ

○小川郷太郎君 其ノ三年ヨリ五年ガ宜イ、七年ヨリ五年ガ宜イト云フ御説ハ分リマシタ、併シ此ノ五年ト云フコトヲ決メレバ電氣業界ノドウ云フ年ガ入ルカ、即チ昭和八年、九年ト云フ年デアッテ、ドウ云フ利益ガアルト云フコトヲ考慮ノ上デ御決定ニナツタノデスカ、ソレハ考慮セナイデ、唯單

ニ五箇年ガ宜イト云フコトヲ御決定ニナツタノデスカ

○堀切善次郎君 ドノ年ガドウ云フ年デアルト云フコトヲ特別ノ考慮ハ別ニ加ヘマセヌ、長イ年限ノ平均ガ最モ妥當デアラウト考ヘタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 能ク「ノーマル」ノ年ヲ見出ス方法ニ、三年平均ト云フコトモアリマス、ソレカラ又一番好イ時ト惡イ時ヲ除イテ、サウシテ何年間ノ平均ト云フ考ヘ方モアルト思ヒマス、處ガマア無配當トカ、整理時代ト云フノハ、最惡ノ又最惡デアルト

思フノデアリマスガ、サウ云フコトガ入ルトシタ時分ニハ、立法スル時分ニソレ等ナシカ考慮ノ中ニ加ヘナケレバナラヌト思ヒマスガ、其ノ邊ハ考慮ノ中ニ加ヘヌデモ宜イト云フ御考デアリマスカ

○堀切善次郎君 御説ノヤウニ最モ善イ年ヲ除キ或ハ最モ惡イ年ヲ除クト云フコトハ、統計其ノ他ノ場合ニ能クアルコトト思ッテ

居リマスガ、此ノ場合ニ付キマシテハソレ程迄ノ考慮ヲ加ヘヌデモ、大體過去五年間ノ平均デ宜カラウト云フヤウニ考ヘマシタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 ソレデハ九條ハ此ノ程度ニシテ置キマス、第十五條ニ移リタイト思

ヒマス、十五條ノ三項デアリマスルガ、日本發送電株式會社ハ株式買入ノ請求ヲ受ケタ場合ニ現金ヲ以テ買入レルカ、社債券ヲ以テスルカト云フ選擇權ハ、衆議院ノ修正ハ出資者ニアッタノヲ貴族院ハ之ヲ日本發送電會社ニ與ヘラレタノデアリマス、是ハ強制的ニ設備ヲ取上ゲルノデアアルカラシテ、之ニ補償ヲ與ヘルト云フ、斯ウ云フコトハ憲法二十七條ノ精神デ必要ダト、是ハ貴族院ノ御考モソレニ間違ヒナイト思フノデアリマス、ソレデ補償ハ金錢ニ依ラナイデ社債券ヲ以テ強制的ニヤッテ宜イ、サウ云フ御考デアリマスカ

○堀切善次郎君 社債券デアッテモ差文ナイト解釋シテ居ル譯デアリマス

○小川郷太郎君 社債券ト云フノハ金錢ト同様ダト云フ考デ、差支ナイト御考ニナル

ノデアリマスガ、補償ト云フコトハ憲法二十七條ニ「日本臣民ハ其ノ所有權ヲ侵サレルコトナシ、公益ノ爲必要ナル處分ハ法律ノ定ムル所ニ依ル」ト書イテアル、其ノ時分ニ、所有權ヲ取上ゲルト云フコトニハ補償ヲヤル、其ノ補償ヲヤルノハ社債券デ宜イ、斯ウ云フコトハ矢張り金錢ト同ジヤウニ社債券ヲ見ルト云フ譯デゴザイマスカ

○堀切善次郎君 ソレハ金錢デアリマシテ

モ、社債券デアリマシテモ差支ナイト思ヒマス

○小川郷太郎君 從來ハ此ノ補償ト云フノハ、金錢ヲ以テスルト云フコトガ普通ノ觀念デヤナイカト思ヒマスガ、其ノ觀念ト違フタ考ヲ御持チニナルノデスカ

○堀切善次郎君 金錢ヲ以テスルコトガ普通ノ狀態ト思ヒマスガ、憲法上ノ問題ト致シマシテハ必ズシモ金錢ノミニ限ルトハ私ハ考ヘナカッタノデアリマス

○小川郷太郎君 サウスルナラバ、株券ヲ以テシテモ宜イ譯ナンデス、出資ヲ強制シテ、金錢デナクトモ宜イト云フナラバ、株券ヲ以テシテモ宜イト云フ議論ニナッテ、十五條ノ此ノ買入請求權ヲ認メル必要ハナイヤウニ思ヒマスガ、株券ト社債券トノ間ニ相違ガアルノデスカ

○堀切善次郎君 私ハソレデモ差支ナイト思ヒマスガ、此ノ買入ヲ請求スルト云フコトハ、サウ云フコト以外ニ、出來ルダケ出資者ニ對シテ、斯ウ云フ強制出資ヲサシテ居ルコトデモアリマスカラ、其ノ事情ヲ斟酌シテ、出來ルダケソレニ有利ナ方法ヲ考ヘテヤルト云フ趣旨カラ出タモノト解釋致シマス

○小川郷太郎君 出資者ニ有利ナルヤウニシヨウト云フナラバ、現金ヲ以テ補償スルト云フノガ一番有利デヤナイデセウカ

○堀切善次郎君 其ノ點ハ全ク御説ノ通りダト思ヒマス、唯此ノ會社ノ性質上、非常ニ澤山ノ現金ヲ以テソレニ應ズルト云フコトハ、非常ニムツカシイ事情ニアリ、此ノ會社ノ事業ノ執行ヲ困難ナラシムル虞アルモノト心配ヲ致シタノデアリマス

○小川郷太郎君 現金ヲ以テシタ方ガ一番宜イト云フコトヲ御認メニナリマシタガ、ソレナラバ社債券ヲ發行シテ、サウシテ其ノ手取ノ金デ現金支拂ト云フコトニシタラ、差支ナイデハアリマセスカ

○岩田宙造君 只今ノ點ニチヨット補足シテ私カラ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、財産ニ對スル收用類似ノ處分ヲ致シマシタ場合ニ、ソレヲ補償スル補償ノ手段ハ、御尋ノ通りニ金錢ヲ以テスルノガ一番普通デアリ、一番適切デアルト考ヘルノデアリマスガ、純粹ノ憲法問題トシテハ、必ズシモ金錢ニハ限ラナイト思フノデアリマス、外ノモノヲ以テモ、法律デ定メタ相當ナ對價ヲ拂ヘバ宜イデアラウト思フノデアリマス、唯ソコニ妥當性ノ問題ガ入ッテ參リマシテ、矢張りマア金錢ト云フモノガ一番標準ニナリマスカラ、ソレニ近イモノト見ラレル

妥當性ノアルモノデアレバ宜カラウト思フノデアリマシテ、御質問ノ趣旨モサウ云フ意味モアッタト思フノデアリマスルガ、政府ノ保證シマシタ社債デアレバ、マア金錢ニ餘程類似シタ、似寄ッタ效能ヲ持ッテ居リマスカラ、金錢ノ代リニソレヲ以テシテモ、妥當性ヲ失ハナイ、株式デアリマスと、今ノ社會通念ノ上カラ言ッテモ、サウ金錢ニ代ルモノトシテ扱ハレルヤウナ妥當性ガアリマセスカラ、是ハマア株式デモ種類ニ依ッテハサウ見デ差支ナイモノモアルカモ分リマセヌガ、此ノ場合ニハドウモ社債ト同ジヤウニ見、從ッテ金錢ニ極メテ類似シテ居ルモノト見ルコトハ妥當デナカラウ、社債ナラ宜カラウ、斯ウ云フヤウナ考ガ加ッテ居ルノデアリマス

○小川郷太郎君 社債ナラバ金錢ニ類似シテ居ル、金錢ニ近イト、斯ウ云フ御説明デアリマス、サウスルト矢張り社債ナラバ換價性ヲ持チ、何時デモ金ニ換ヘルコトガ出來ルト云フヤウナ考デアリマセウカ

○岩田宙造君 サウ云フ意味ガ入ッテ居リマス

○小川郷太郎君 處ガ此ノ會社ガ初メテ出來マシテ、ソレガ社債券ヲ發行スル、ソレガ果シテドレダケノ換價力ヲ持ツカ、即チ市場、社債市場ト云フモノガ立派ニ確立シテ居ッテ、ソレデ時價ガ、相場ガ立ツナラバ、換價性ハ相當アリマスケレドモ、此ノ會社ガ出來マシテ、而モ是ガ無制限ニ、堀切サシノ御説明ニ依レバ、無制限ニ株ノ買入レ請求ニ應ジテ社債券ヲ發行スルト云フノダカラ、無制限ニ此ノ社債券ヲ發行スルコトニナルノデスガ、其ノ額ハ極メテ大ナルモノアリト言ハナケレバナナイ、ソレデ市場モナイ、換價スルト言ッテ所デ、ナカノ十分ニ行カナイノデハナイカ、又其ノ澤山ノモノヲ金ニ換ヘヨウトスレバ、假ニ取引ガ出來テモ非常ニ下ッテ來ハセヌカ、下ッテ來ルヤウナモノヲ以テ、幾ラ金ニ近イトハ云ヘ、類似スルトハ云ヘ、其ノモノヲ以テ交付スルト云フコトハ、補償ノ精神ニ副ハナイデハナイカト云フ疑ガアリマス、ソレハ如何デアリマスカ

○岩田宙造君 ソレハ極ク稀ナ場合ヲ見マスト、サウ云フコトモ絶對ニナイトハ限ラナイノデアリマスルガ、ソコハ見込ニナルノデアリマスガ、サウ云フ極端ナ場合ハ起ラスデ濟ムダラウト云フ考デアルノデアリマス

○小川郷太郎君 今、此ノ社債ノ市場ヲ御承知デアリマセウガ、社債市場ト云フノハ、今

スツカリ閉ぢラレテ居ルヤウナ譯ナンドス、普通ノ會社ノ社債ニシテ且然リデス、況ヤ此ノ會社ハ新シク出來テ、而シテ其ノ額ガ極メテ多イノデス、其ノモノガ金ニ換ヘヨウトスル時分ニ、之ヲ社債市場ニ持ッテ出テ賣ル場合ニ、私ハソレガ稀ナル場合デアッテ心配ハナイ、値ガ下ルヤウナコトハナイ、斯ウ言ハレルノハ、意見ノ相違カモ知レマセスケレドモ、財界人ハドウ見ルカト云フコトモ考ヘテ見ナケレバナラスト思ヒマス、是ハ唯法律論デナイノデ、財界人ノ見ル所ヲ徵セラレテ、サウ云フヤウナ結論ガ出デ居ルノデアリマスカ

○岩田宙造君 其ノ點ハ是デ先ヅ差支ナイヤウニ行クダラウト云フ考デアッタノデアリマス、或ハ御見込ガ違フカモ分リマセスガ、私ノ方デハサウ云フ考デヤッタノデアリマス

○小川郷太郎君 チョット只今ノ御答辯ハ私共ニハッキリドウモ御趣旨ガ分リ兼ねルノデアリマス、ソレデハ方面ヲ變ヘテ伺ヒマスガ、此ノ社債券ヲ以テ交付スルト云フノハ、此ノ株式ノ代價デスネ、代價ニ相應スル社債券ノ時價デ計算ヲシタモノヲ以テスル、斯ウ云フコトニナラウト思フノデスガ、ソレハドウデスカ

○堀切善次郎君 只今ノニ私カラモ補足ヲシテ申上ゲタイト思ヒマス、其ノ考ヘ方ハサウデアルト思ヒマスガ、此ノ社債券ニ對シマシテハ、衆議院ニ於テ修正ヲ加ヘラレマシタ政府保證ト云フコトモ加ハル譯デアリマスカラ、其ノ點ニ於テ此ノ衆議院修正ヲ加ヘラレマシタ政府保證ト云フコトガアレバ差支ナイ、換價力ハアルモノト考ヘタノデアリマス

○小川郷太郎君 政府保證ガアレバ宜イト云フコトハ公債ニ近い、公債ニ同ジト云フヤウナ考ヘ方デアリマスカ

○堀切善次郎君 サウデゴザイマス

○小川郷太郎君 ソレハ若シ會社ガ拂ハナカッタ時分ニハ政府ガ拂フト、爲ニトドノ詰リハ政府ガ拂フ、其コトハ公債ヲ政府ガ拂フト云フコトト同ジコニ外ナラスノデス、債券ノ價值、相場、公債ノ價值、相場ト云フモノハ全然違フノデヤナイカト思フデスネ、公債ニ近いト云フ考ヘ方ハ法律論デアッテ、實際論デハナイ、公債ト申シマスレバ御承知ノ通りニ、モウ時價ガアルノデ、五分ノ公債ハ幾ラ、三分五厘ノ公債ハ幾ラト、チャント市場ノ相場ガ立ッテ居リマスカラ、何時デモ換價スルコトガ出來ル、況ヤ公債ニハ非常ニ特點

ガアリマシテ、一ツノ特點ハ日本銀行ガ、公債ヲ持ッテ行ケバ何時デモ金融ヲスル、ソレダカラ賣ッテ金ニ換ヘヌデモ、直グ擔保ニ入レテ金ヲ拵ヘルコトガ出來ルノデアリマス、處ガ社債券ハサウ行カナイ、如何ニ政府ノ保證ガアッテモサウ云フ譯ニ行カナイ、第一相場ガ立ッテナイ、サウシテ何時デモ日本銀行ガ見返リシテ呉レルカ呉レヌカ分ラナイ、其ノ他ノ銀行ノ取扱方モ皆違フ、ソレダカラ賣ッテ金ニシテモ、擔保ニシテ金ヲ得ルニ致シマシテモ、公債ニ類似スルト云フコトハサウ簡單ニ言ヘナイノデヤナイカ、斯ウ思フノデアリマス、ソレダカラ金ニ類似ノモノ、金ニ近いモノヲ以テ補償スルト云フコトガ、憲法二十七條ノ精神ニ適フト貴族院ノ方デ御考ニナレバ、其ノ點ハ私同ジ考ト思ヒマスガ、サウスレバ此ノ社債券ヲ以テ強制的ニ交付スルノデハ、其ノ趣旨ニ反スルヤウナ嫌ヒガナイカト、斯ウ惧レルノデアリマスガ、サウ云フ風ニ考ヘラレマセヌカ

○堀切善次郎君 政府ノ支拂保證ノアル債券デアリマスレバ、ソレ等ノ點ニ懸念ハナイモノト考ヘテ居ルノデアリマス

○小川郷太郎君 今私ノ法律論ト實際ノ相場ノ建デ方、金融ノ仕方ニ付テ、差別ヲ申

上ゲマシテ御尋シタノデアリマスケレドモ、其ノ點ニ御答ニナリマセヌカラ、餘リマア追究ヲ致シマスマイ、唯私ナンカハ十分ニ了解ガ行カスト申上ゲルヨリ仕方ガアリマセヌ、ソレニ付キマシテ今初メニ御尋シテ居リマシタ、株式ノ買入代價トシテ社債券ヲ交付スルニ當ッテ、其ノ社債券ノ時價ガ株券ノ買入レノ代價ニ相當スルヤウニ之ヲ決メル御趣旨デアラウト思ヒマスガ、ソレハ如何デアリマスカ

○堀切善次郎君 只今ノヲモウ一度……

○小川郷太郎君 ソレデヤ……只今五十圓ノ株ノ代價ニ對シテ社債券ヲ五十圓與ヘルト云フコトデナクシテ、社債券ノ時價ガ五十圓デナクシテ、四十圓デアッタナラバ、社債券ヲ六十圓カ、計算ハ幾ラニナリマスカ、モット多ク交付スルト、斯ウ云フ風ニシテ、丁度時價ガ株ノ値ニ相應スルヤウニシテ行クト云フ御趣旨デアリマスカ

○堀切善次郎君 社債券ノ値段、時價ガ非常ニ下ッテ來ルト云フコトヲ豫想シテ居リマセヌ

○小川郷太郎君 サウシマス、五十圓ノ株券ニ付テハ五十圓ノ額面ヲ以テ交付スルト云フ御趣旨デアリマスカ

○堀切善次郎君 ソレデ宜カラウト思ッテ

居リマス

○小川郷太郎君 ソレハ私ナシカハサウ思ヒマセスケレドモ、御趣旨ハソレデ拜承致シマシタ、モウ一ツ伺ヒマスガ、社債券ノ額面ヲ以テ交付スルト斯ウ言ハレルカラニハ、其ノ社債券ハ何分ノ利子デスネ、發行セラレルモノカ、ソレニ依ッテ私ハ額面ヲ時價ガ維持スルカ維持セザルカガ變テ來ルモノト思ヒマス、從ッテサウ云フ風ニ社債券ノ額面ヲ以テ交付セラレルト云フカラニハ、社債券ノ利率ハ如何ニセラレルカ、是モ御腹案ガアルト思ヒマスガ如何デアリマスカ

○堀切善次郎君

ソレ等ノ點ニ付キマシテハ、政府ノ方ニ任シテ適當ニ處置スルコトト考ヘテ居リマス

○小川郷太郎君

何カ政府ガ原案ノ説明ヲシマス時分ニ、社債券ノ發行ニ關シマシテハ時價デ交付スルト云フコトヲ言明シテ居ルヤウニ思フノデアリマスガ、貴族院ノ御修正ハ政府ノ此ノ言明ニ反シテ額面デ交付シテ時價ニ依ラヌト、斯ウ云フ御考デアリマセウカ

○堀切善次郎君

政府ノ考ハ時價デアツカト思ヒマス、私ノ記憶違ヒデアツカト思ヒマスカラ……

○小川郷太郎君 サウシマスト貴族院ハ政府ノ言明ニ反シテ時價デ買ハヌ、額面デ買フ、斯ウ云フ御趣旨デ此ノ修正ヲセラレタモノト了解シテ宜シイノデスカ

○堀切善次郎君 先刻ノ私ノ答ニ付キマシテ、チョット留保ヲ致シタイト思ヒマス、御了承ヲ願ヒマス

○小川郷太郎君 只今御留保ガアリマシタカラ、其ノ點ハモウ此ノ程度デ伺ヒマスマイ、併シ時價ニセラレルト云フコトニ御決リニナリマスレバ、尙私質問ガ澤山ニアルノデアリマスガ、其ノ點ハ御留保デアリマスカラ此ノ程度ニシテ置キマス、ソレデヤ此ノ第一項ノ「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ト云フコトヲ削ラレタ御趣旨ハ、只今御説明デ了承致シマシタ、是ハ無制限ニ買入請求ニ應ズル、斯ウ云フコトデアルト云フコトデアリマスガ、此ノ勅令ニ定ムルト云フコトハソレバカリデナク、此ノ買入ニ付テノ手續ヲドウスルトカ、現金ハ幾ラ拂フトカ、何時ノ時ニ拂フトカ云フヤウナコトモ、矢張り勅令ニ定ムルコトニナッテ居ルノデヤナイカト思フノデスカ……、ソレカラ政府ノ委員會ニ示シタ勅令案ニハ、現ニ其ノ方面ノコトガ書カレテアルヤウニ承知シテ居ルノデアリマスガ、サウ云フヤウナコトモデス、

其ノ必要ガナイノダ、行政權デ勝手ニヤツテシマフノデアアル、基準ハ示サヌデモ宜イ、サウ云フヤウナ御考デ此ノ「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ヲ御削リニナッタノデアリマスガ、之ヲ削ル結果ハ無制限、制限ト云フ以外ニ、色々ノ問題モアルノデアラウト思ヒマスガ、サウ云フヤウナコトハ御考慮ノ上デ、何カ官僚勝手ニヤルベシト云フヤウナ御考デモアツテオヤリニナッタノデアアルカ、其御趣旨ヲモウ少シ能ク伺ハシテ戴キタイノデアリマス

○岩田宙造君

只今ノ御尋ノ點ハ、之ヲ執行致シマス上ニ於テ適當ナル手續其ノ他必要ナル事柄ハデスネ、此處ニ「勅令ニ定ムル所ニ依リ」ト云フコトガアリマセヌデモ、執行命令デモ出來ルト考ヘテ居ルノデアリマス、而シテ執行命令ノ範圍デ出來ル事柄シカ出來ナイノデアルト云フヤウニシタイト考ヘテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、例ヘバ株式買入ヲ請求シテ參リマシタヤウナ場合ニ、一人來レバ直グソレニ應ジテ出シテヤル、今日來レバ今日、明日來レバ明日ト云フヤウナコトハ、到底煩ニ堪ヘマセヌカラ、ソレハ或ハ豫メ請求ヲシテ置イテ、相當ナ時期ニ纏メテ出シテヤルトカ云フヤウナ事柄ニ付テハ命令デモ出來ルダラ

ウト思フノデアリマス、大抵外ノ事柄ハ命令デ間ニ合フダラウ、斯ウ云フ考デアリマス

○小川郷太郎君

執行命令論ヲ茲ニ繰返シテモ仕様ガアリマセヌガ、政府ノ勅令案トシテ示シタヤウナ事項ハ悉ク執行命令デ出來ルモノダ、斯ウ云フ風ニ御考ニナッタノデアリマスカ

○岩田宙造君

執行命令デ出來ル範圍ダケマア書キマシテ、ソレデ出來ナイヤウナ事柄ハ、サウ勝手ナコトハサセナイト云フ積リデアアルノデアリマス

○小川郷太郎君

諄イヤウデアリマスガ、政府ガ勅令案トシテ書カウトシテ居ツタコトハ、其ノ事項ガ執行命令ニ該當スベキモノダト斯ウ云フ風ニ御考ニナッテ居ルノデアリマスカ

○岩田宙造君

只今私が申上ゲマシタヤウナ事柄ハ、執行命令デ出來ルト考ヘテ居ルノデアリマス

○小川郷太郎君

只今ノ例トデスネ、政府ノ勅令案ニ書カウトシテ居ルモノトガ、同じカドウカ、私、今勅令案ヲ……隨分是ハ澤山アルノデアリマスガ、一々此處デ何スルモ面倒デアリマスガ、岩田サンモ此ノ勅令案ハ御讀ミニナッテイラシヤルコトと思

ヒマス、ソレハ悉ク執行命令デ行クト云フ御考デスカ

○岩田宙造君 一應見マシタガ、例ヘバマア手續等ニ付キマシテモ、此ノ政府ノ示シマシタヤウナ案ヲ幾ラカ變更スル必要ハ生ズルカトモ思フノデアリマス、例ヘバ請求ヲシマシタ時期ナリ、ソレニ對シテ代價ヲ交付シマスル時期ナリ、サウ云フ時期ノ制限ガデスネ、唯實行ノ便宜ト認メラレル範圍ノコトナラ執行命令デ出來マスケレドモ、ソレノ定メ方ニ依ッテハ其ノ買入ノ請求ニ制限ヲシタモノト見ラレルヤウナ程度迄行ケバ……此ノ原案ノ勅令云々ト云フモノヲ殘シテ置ケバ、制限シタト認メラレテモ仕方ガナイノデアリマスケレドモ、之ヲ取リマス、サウ云フ程度迄ノ規定ハ出來ナイト云フコトニナルノデアリマスカラ、或ハ其ノ政府ノ示シタ例ノ中ニハ、此ノ種ノ點ノ制限以外ニ、或程度迄變更シナケレバナラヌモノガ出來ルノデハナイカと思フノデアリマス、サウシテソレハ出來テモ實行ノ上ニハ差支ナイト考ヘテ居ルノデアリマス

ヲ封ズル趣旨ニハ、大體貴族院モ御同意ナシデスカ

○堀切善次郎君 此ノ二十二條ニ修正文トシテ書キマシタ範圍ニ於テ同意ヲ致シマシタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 「主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ」ト斯ウ云フ風ニ改メマスケレバ、ソレハ庶民金庫法、恩給金庫法ニモ例ガアルト云フ御話デアリマスガ、其ノ例ハ別トシテ、サウ云フ風ニ書キ下セバ、此ノ法文ハ、實ハ天降りガ勝手ニ出來ル、主務大臣ニ於テ特ニ必要デアルトイツモ認メサヘスレバ宜イノ

ダカラ、總テ出來ルト云フヤウナ結果ニナリマセヌカ、ソレニ付テノ御考ハ如何デスカ

○堀切善次郎君 ソレハ實際ノ運用デアリマスカラ如何ニナリマスカ、或ハ御説ノヤウニナラナイトハ言ヘナイダラウト思ヒマス

○小川郷太郎君 「其ノ給與ヲ受クル事務ニ從事スルコトヲ得ズ」ト云フコトヲ削除セラレタ趣旨ハ如何デスカ

○堀切善次郎君 此ノ種類ノ立法ハ、最近モサウ云フ先例ガアリマスカラ、會社ニ付テ、ソレト全然同ジニスル方ガ最モ穩當ダト考

ヘタ次第デアリマス

○小川郷太郎君 其ノ先例ト云フノハ、庶民金庫法トカ、恩給金庫法ノコトニ外ナラヌノデアリマスネ、其ノ他ニハナイ譯デアリマスネ、サウスルト「給與ヲ受クル事務ニ從事スルコトヲ得ズ」ト云フコトソレ自體ガ、惡イト云フノデヤナイガ先例ニ從フ、是ダケノ御趣旨デアリマスカ

○堀切善次郎君 サウデアリマス

○小川郷太郎君 モウ一ツ伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ庶民金庫及恩給金庫ト云フノハ公益的の法人デアアル、處ガ此ノ日本發送電株式會社ハ營利會社デアアル、サウスルト、矢張りソコハ兩方トモ多少違フノデヤナイカと思フ、營利會社ニ付テノ立法例ハ是ガ初メデヤナイカと思ヒマスガ、サウ云フ角度カラ見タ御考ハ如何デアリマスカ

○堀切善次郎君 此ノ會社ハ國策會社デアリマシテ、重要ナ國策ヲ遂行スル會社デアリマスガ故ニ、之ヲ庶民金庫法ヤ何カノ先例ト同ジ程度ニ考ヘテ宜イノデハナイカ、重要ナル國策ヲ遂行スル會社デアリマスカラ、廣ク人材ヲ天下ニ求メル必要ガアルノデ、特ニ或方面ノ人材ヲ排除スルト云フ程迄ノ必要ハナイ、場合ニ依ッテハ其ノ方ノ必要ガ……却テソレヲ入レル必要モアル場合

モアルダラウト思ヒマス、此ノ規定ノ程度ガ適當デアラウト考ヘタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 更ニ進ミマシテ第三十二條ニ付テ御伺ヒ致シマス、是ハ此ノ新會社ニ免稅特典ヲ與フルト云フ政府原案ヲ復活セラレタノデアリマス、國策會社トシテ重大ナ任務ヲ有スルカラ、此ノ免稅ノ特典ヲ與フルノガ適當ダ、斯ウ云フヤウナ御説明ノヤウニ伺ッタノデアリマス、處ガ衆議院ノ修正ハ、政府原案ノ二十八條即チ「日本發送電株式會社ハ政府ノ發電及送電ノ管理ニ關スル經費ノ範圍内ニ於テ勅令ノ定ムル所ニ依リ電力料金收入中ヨリ相當ノ金額ヲ政府ニ納付スベシ」、是ト相見合ッテ權衡ヲ得ル爲ニ修正ヲシタノデアリマスガ、貴族院ノ修正ハ、唯此ノ會社ニ免稅ノ特典ヲ與フルコトニ修正セラレタノミデ、政府原案ノ二十八條ト睨ミ合セテ權衡ヲ得ヨウト云フヤウナ御考ハナカッタノデアリマスカ

○堀切善次郎君 是ハ兩條ハ別ニ睨ミ合ハス必要ノナイ、關係ノナイ規定ダト考ヘタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 政府原案ニ依リマス、此ノ發送電ノ管理ニ關スル經費ヲ此ノ新會社カラ或程度ニ納付金ヲ納メシメルト云フコトニナッテ居ッタノデアリマス、私共ハ、

○小川郷太郎君 此ノ日本發送電會社法案ノ二十二條デアリマス、是ハ官吏ノ天降りヲ封ジタ趣旨デアリマスガ、官吏ノ天降り

國策會社ト云フコトデアリ、政府ガ發送電ヲ管理スルト云フ其ノ經費ハ、國家ガ當然自分分辦ズベキモノダ、斯ウ云フ考デ是ハ削ツタデアリマス、同時ニサウ云フ風ニナレバ、國策會社デアッテモ稅ヲ納メル力ノアルモノナラバ稅ヲ納メテ可ナリ、稅ヲ納メル程收益ガナイナラバ自然ニ稅ハ納メヌコトニナル、稅ヲ納メル程相當ノ利益ガアルモノナラ納メシメテ可ナリ、斯ウ云フコトデ權衡ヲ取ツタノデ、政府原案ニ對シテハ權衡ガ取レルト思ツタノデアリマスガ、貴族院

ノ低減、此ノ會社ノ目的ノ方面ニ行クコトデアリマスカラ、サウ云フ御懸念ハ全然ナイコトダト考ヘタ次第デアリマス

○小川郷太郎君 今日貴族院ノ修正ノ御趣旨ノ御説明ニ關聯シマシテ、チヨット私ノ

同ッデ置キタイト思ヒマシタノハ此ノ程度デアリマスガ、尙能ク御説明ノコトニ付キマシテ又考ヘテ見マシテ、更ニ御質問ヲ申上ゲルカモ知レマセスガ、今ハ此ノ程度デ質問ヲ終リタイト思ヒマス

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○堀切善次郎君 初メノ政府ニ納付スル規定ヲ削除シマシタコトニ付キマシテハ全然御同感デアリマシテ、是ハ電氣廳、所謂電氣廳ニ關スル經費等ハ當然國費ノ中カラ支出スベキモノト考ヘマス、唯只今ノ租稅免除ノ規定ハソレト關聯ガアルモノトハ考ヘマセヌノデ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ幾ラ儲ケテモ差支ナイノヂヤナйкаト云フコトハ、此ノ會社ニ付テハ有り得ナイコトデアリマシテ、儲ケガアレバソレハ料金

ノ低減、此ノ會社ノ目的ノ方面ニ行クコトデアリマスカラ、サウ云フ御懸念ハ全然ナイコトダト考ヘタ次第デアリマス

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 如何致シマセウカ、此ノ程度ニ午前ノ會議ヲ終リマシテ、午後ハ何時カラガ宜シウゴザイマスカ、御諮リ致シマス……如何デゴザイマスカ、午後ハ一時半カラ開會ヲスルコトニ致シマシテハ……

スルト解釋スルカ、額面額カト云フ御質問ニ對シテ留保ヲ致シマシタガ、其ノコトヲ申上ゲタイト思ヒマス、是ハ委員會ニ於キマシテモ、大藏大臣ノ言明ヲ聽キマシテ、時價トナッテ居リマス、時價ト云フコトデ解釋シテ居リマス、唯之ニ付キマシテハ、衆議院ノ御修正デ、「政府ノ支拂保證アル社債券」トナッテ居リマスノデ、此ノ時價ト云フコトモ額面額ト違ヒノナイコトト考ヘテ居ル譯デアリマス

○小川郷太郎君 政府ノ支拂保證ガアルカラシテ時價ハ額面額ト斯ウ云フ御説ノヤウデアリマスガ、併シ時價ト云フノハ經濟上ノ方面カラ見タモノデアリマシテ、政府ノ保證ガアレバ必ズ時價ガ額面額ト云フ風ニハ斷定ガ出來ナイト思フノデス、是ハ意見デアラウト思フノデスガ、公債ニシマシタ所ガ、政府ノ借金證書デアリナガラ、ソレハ必ズ額面額トナリ、百圓ノ額面ノモノガ八十圓ニナッテ居ルコトモアリ、百二圓、百三圓ナント云フコトモアルノデアリマスカラ、時價ト云フモノハ動クモノダト云フ考ヘ方ガ經濟上ノ通念デアラウト思フノデアリマス、ソレヲ政府ノ保證ガアルガ故ニ、額面額ト斷定セラレルコトハ、ドウモ實際上ノコトトビッタリ合ハヌヤウナ感じガ

スルノデスガ、ソレヲサウ云フ風ニ御斷定ニナルニ付テ、世間ノ人ヲ額カシメルヤウニ、何カ一ツ御説明ガナリタイトモノダト思フノデス

○堀切善次郎君 政府ノ保證ガアリマスレバ、變動ト云フコトモ非常ニ少イノデハナカラウカト思ヒマスシ、利息ノ附ケヤウ等ニ依ッテ、其ノ邊ハ政府ノ方ノ善處ニ委シテ、ソレデ宜イノデハナйкаト考ヘタ譯デアリマス

○小川郷太郎君 利息ノ附ケヤウデ額面ガ維持出來ルト云フ御話デアリマスガ、公債ノヤウナ、政府ノ保證以上ニ、政府ソレ自身ノ借金デアリナガラ、其ノ利息ノ附ケ方デハ、必ズシモ額面トハ行カヌノデス、ソレデ公債ハ御承知ノ通りニ非常ニ特典ガアリマス、或ハ銀行ノ貸借對照表ヲ拵ヘル時分ニハ、額面ヲ潛ッテ居ッテモ、額面デ計算スルコトガ出來ル、種々ノ擔保ニ供スル時分ニハ額面デ取ル、實際上ノ經濟界ニ於テ額面デナイモノヲ豫想シテ居リナガラ、法律的ノ取扱ニ於テ額面デアル、デ又午前提シマシタヤウニ、日本銀行ガ公債ヲ持ッテ來サヘスレバ何時デモ融通スルト云フ、是ハ傳統的ノ政策ヲ執ッテ居ルノデス、其ノ公債デスカラ額面ヲ始終保ッテ居ルト云フ譯

ニハ行カナイノデス、ソレガ政府ノ保證ガアレバ直グ額面ニナルト斯ウ云フ考ヘ方ハ、ドウモ實際ト遠ザカッテ居ルヤウニ思フノデスガ、併シ貴族院ノ方ノ御考ハ、政府ノ保證ガアレバ、時價ハ額面ダト云フコトデアレバ、御意見トシテ承ッテ置クト言フヨリ仕方ガナイカモ知レナイと思ヒマス、私等ハ其ノ點モウ少シ疑ガアルノデス

○岩田宙造君 只今ノコトニチョット補足シテ置キマスガ、私ノ方デモ、政府ノ保證ガアレバ必ズ額面即チ時價ト一致スルト迄申スノデハナイノデアリマス、唯實際ノ取扱上ニ於テハ大差ナイデアラウ、デアリマスカラ實際問題トシテハ、時價ト言ッテモ、額面ト言ッテモ、サウ區別ヲシナクテ済ム位ナ差シカ起ラスダラウト云フ見込ノ下ニ、此ノ問題ヲ取扱ッテ來タト云フ意味デアアルノデアリマス

○小川郷太郎君 岩田君ノ其ノ御話ガアレバ、私尙申上ゲタイノデスガ、例ヘバ公債ノヤウナモノデアッテモ、近頃額面ノ近邊ヲ往來シテ居リマスガ、嘗テハ八十圓臺ニ下ッタコトガアルノデス、是ハ銀行界、實業界ノ方ハ皆能ク御承知ノコトデアリマスガ、政府ノ保證ガアレバ額面ヲ維持シテ居ルダラウト云フ考ヘ方ハ、一ツノ假定論トシテ

ハ宜イデセウケレドモ、實際ニハサウナラナイト御認メニナラナケレバナラヌダラウト思ヒマス、政府ノ保證ト云フヨリモ、政府ノ公債ノ方ガモット強イノデヤナイデスカ

○岩田宙造君 是ハ一旦發行シタ社債ガ常ニ額面ヲ維持シテ居ルト云フ意味デヤナイノデアリマス、此ノ發行スル際ニ於テ、其ノ時ノ市場ノ情況、金融界ノ情況ト利息トヲ然ルベク按配スレバ、額面デ額面、即チ額面ト同ジヤウニ扱ヒ得ル途ガアルダラウ、サウシテ一旦發行シタ後ニ下ッテモ、ソレハドウモ下ルコトモアルカト思フノデアリマスガ、已ムヲ得ヌノデ、發行スル時ニ其ノ時價ト額面トガ餘リ隔リガナケレバ宜イノデアリマス、デアリマスカラ、發行シタ後ニ何時迄モ同ジヤウナ時價ヲ保ッテ居ルダラウト云フヤウナ意味デヤナイノデアリマスカ

○小川郷太郎君 サウシマス、市場ノ關係、金融ノ關係デ時價ハ變ッテ來ルガ、其ノ時ハ額面ダト御話ニナリマシタ、今茲ニ會社ガ何億ト云フモノニ付テ株ヲ買ッテ呉レト、ソレデ、ソレニ對シテ社債ヲ交付スル、其ノ何億ト云フモノハ市場ニ出レバ隨分下ルンデヤナイカ、市場ハ矢張り需要供給ノ

關係デ、又金融ノ關係デ、金ノ餘裕ト云フモノガ同ジヤウナ狀態デアル時分ニ、社債ガウント出テ來レバ下ルコトニナル、今百圓デアルモノガ九十五圓ニナルトカ、後ニ九十圓ニナルト云フコトニナレバ、金ニ近イモノニナルンデヤナク、金ニ遠イモノニナルノデスネ、百圓デ貫ッタト思フモノガ直グ九十圓シカ値打ガナイモノダ、ソレヲ早ク金ニ換ヘヨウト思ヘバ、直グ下ルノダト云フコトニナレバ、金ニ近イト云フ考ヘ方ハ隨分違ッテ來ルンデヤナイカト思フノデスガ……

○男爵矢吹省三君 只今小川サンノ御意見ヲ伺ッテ居リマシタノデ、チョット御質問ヲ申上ゲタノデアリマスガ、實ハ御聽取ノ通リ貴族院ト致シマシテハ、此ノ株券ノ買入レト云フコトニ付キマシテハ、無制限デアルコトガ至當デアアルト云フ考ヘ方カラ、勅令ノ定ムル所ニ依リト云フ字句ヲ除イタノデアリマシテ、買入ヲ求メタ場合ニハ、常ニ其ノ買入ニ應ズルト云フコトデアッテ、初メテ強制出資ノ規定ト步調ヲ合セテ、茲ニ無理ガナクナルコトデアアルト云フコトヲ建前トシテ居リマスガ、サウ云フコトカラ考ヘマシテ、第二項ノ社債ヲ以テ代金ニ充テルト云フコトモ已ムヲ得ナイコトデ、小川

サンノ御話ノ通り現金デ參レバ一番好イデセウケレドモ、小川サンノ仰シヤッタヤウニ實際上ノ問題トシテ考ヘテ見マス、矢張り社債デ交付スルト云フコトデ主トシテ行カナケレバ、實際問題トシテハ成立タナインデヤナイカ、斯様ニ考ヘマシタコトカラ、政府ノ保證ガアル社債デアル以上、株主タルモノガ社債デ其ノ代金ヲ受取ルト云フコトハ已ムヲ得ナイコトモアリ、又此ノ場合ニ於テ株主タルモノハ恐ラク承知スルダラウ、斯様ニ考ヘタノデゴザイマス、ソコデ小川サンノ御意見ヲ承ッテ居リマス、ドウシテモ其ノ代金ハ現金ニ依ッテ交付シナケレバナラヌモノデアアルト云フコトヲ色々御主張ニナリマシテ、此ノ社債ヲ時價ヲ以テ交付スルナラバマダ宜シイガ、額面デハ時ニ依ルト時價ガソレデイカヌ場合モアルカモ知レスカラ、ドウモ現金ト等シクナイト云フヤウナ色々御説カラ、結局現金デ拂フト云フコトニナレバ、恐ラク御満足ガ行クデアラウト云フコトヲ想像サレルノデゴザイマスガ、我々モ現金デ拂ハレルコトガ、ソレガ一番宜イト思フノデアリマスケレドモ、左様ニスル場合ニ於キマシテ、勅令ノ定ムル所ニ依リト云フ字句ヲ削リマシタ以上、即チ無制限ニ其ノ買入ニ應ズルコトヲ

至當ト認メマスル以上、其ノ取扱ガ出來ルモノデアルカドウカ、ソコニ大イニ不安ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、從テ私ハ小川サンニ承リタイノハ、現金デ代金ヲ拂フ、社債ヲ以テ拂フコトニ同意ヲシナイ場合ニハ、現金デ拂フト云フコトニ致シマス場合ニ於キマシテハ、勅令ノ定ムル所ニ依リト云フ規定ヲ入レテ、勅令デ買入ニ付テ制限ヲ加ヘテモ差支ガナイト云フ御意見ヲ持ッテイラッシャルノデゴザイマス、ソコヲ伺ヒタイノデアリマス

○議長(子爵井上匡四郎君) 今衆議院ノ方ニコチラノ御説明ヲ申シテ居ル所デアリマスカラ、コチラノ方カラ伺フノハ又後デ……

○男爵矢吹省三君 私ハコチラカラサウ云フコトヲ伺ツタ方ガ早イカモ知レヌト思ヒマシタカラ……

○議長(子爵井上匡四郎君) 今コチラカラ御説明申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、又後ニ御願シタイト思ヒマス、御差支アリマセスカ

○男爵矢吹省三君 宜シウゴザイマス

○小川郷太郎君 段々御質問申上ゲマシテマア私等ノ疑ヲ解キタイト思ヒマシテ、重ネ重ネ立入ッテ伺ッテ居ルノデアリマス、或ハモウ是レ以上ハ意見ノ相違ニナルカモ知

レマセスカラ、今ノ問題ハ此ノ程度ニシテ置キタイト思ヒマス

○議長(子爵井上匡四郎君) ソレデハ大體貴族院ノ方ノ修正ノ御説明モ申上ゲマシタヤウデアリマス、衆議院ノ御質問モ終ッタヤウデアリマスカラ、此ノ場合暫ク懇談ニ御移リニナッテ、自由ニ一ツ御應答ニナッテ見タラ如何カト思ヒマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 御差支ガナカッタラ一應筆記ヲ中止致シマシテ、懇談ノ形式ヲ執リタイト思ヒマス、如何デゴザイマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 筆記ヲ中止シマス

午後一時五十七分懇談會ニ移ル

午後二時三十四分懇談會ヲ終ル

○議長(子爵井上匡四郎君) 是ニテ懇談會ヲ閉ヂマス、懇談會中ニ兩院ノ御趣旨ノアル點及ビ其ノ御意見ノ一致セザル點モ大體御懇談済ミノヤウニ拜聴致シマスカラ、是カラ小委員會ニ移シマシテ、ソレ等ノ點ニ付テ小委員會ニ御研究ヲ願ッタラ如何カト思ヒマス、御諮リヲ致シマス

〔賛成〕異議ナシト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 御異議ゴザイマセヌナラバ是カラ小委員會ニ付シタイト思ヒマス、兩院ノ小委員ハ、玆ニ頂戴致シマシタ御氏名デ御差支ゴザイマセスカ

〔人數及指名ハ議長ニ一任〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 數ハ兩院カラ各、四名ヅ、ト致シタイト考ヘマスガ如何デアリマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 御指名ヲ議長ニ御委託願ヘマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 失禮デゴザイマスガ、ソレナラバ私カラ御指名致シマス、兩院ノ議長副議長及他ノ二名ハ貴族院側ニ於テハ堀切君ト岩田君、衆議院側ニ於テハ小川君ト砂田君ニ御願ヒ致シタイト思ヒマス、是ニテ協議會ヲ休憩致シマシテ小委員會ニ移リタイト思ヒマス、休憩致シマス

午後二時三十六分休憩

午後九時四十二分開會

○議長(子爵井上匡四郎君) 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、小委員會ノ成案ヲ得マシタカラ朗讀致シマス、電力管理法案、第一條ハ衆議院議決案ノ通トス、附則第三項

ハ貴族院議決案ノ通トス、日本發送電株式會社法案、第九條第一項第二號中「五年間」ヲ「十年間」ト改ム、第十五條第三項中「第一項ノ買入代價ニ付テハ」ノ次ニ「出資者ノ同意アル場合又ハ特別ノ事情アル場合ニ於テハ」ヲ加ヘ、「社債券ヲ以テ」ノ次ニ「時價ニ依リ」ヲ加フ、第二十二條ヲ左ノ如ク改ム、「電氣事業ヲ監督スル官廳ノ官吏タリシ者ハ其ノ職ヲ退キタル後五年間日本發送電株式會社ノ役員ト爲リ又ハ其ノ給與ヲ受クル事務ニ従事スルコトヲ得ズ但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要アリト認メタルトキハ此ノ限ニ在ラズ」、第三十二條ハ衆議院議決案ノ通トス、其ノ他ハ貴族院議決案ノ通トス、電力管理法ニ付テハ社債處理ニ關スル法律案、貴族院議決案ノ通トス、電氣事業法中改正法律案、貴族院議決案ノ通トス、此ノ修正ニ御同意ノ諸君ノ御起立ヲ願ヒマス

〔議員起立〕

○議長(子爵井上匡四郎君) 全會一致ト認メマス、(拍手起ル)是ニテ協議會ノ成案ヲ得マシタ、議案ヲ整理ハ議長ニ御一任ヲ願ヒタウゴザイマス、字句ノ整理ハ議長ニ御一任ヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(子爵井上匡四郎君) 大藏大臣ト左

ノ如キ諒解ヲ得テ居リマス、日本發送電株式會社法案ノ第十五條第三項ノ「特別ノ事由アル場合」トハ、本會社ガ事業遂行ノ爲ノ相當多額ニ社債ヲ發行シテ市場狀況ガ現金交付ノ爲メ新社債ヲ發行シテ、資金ヲ調達スルヲ適當ト認メザル場合、二、金融市場ノ狀況社債募集ニ適セザル場合等ヲ意味ス、又第十五條第三項「勅令ノ定ムル所ニ依リ」ノ中ニハ、社債ノ交付價格ハ交付前六箇月間ノ平均相場ヲ標準ト爲シ得ルコト、及ビ株式買入申込ノ時期ト、社債交付ノ時期トノ間ニハ、六箇月迄ノ期間ヲ置キ得ルコトヲ含ム筈デアリマス、議長ノ議事進行ノ上ニ甚ダ不行届デアリマシタニ拘ラズ、委員諸君ノ熱誠ナル、且妥協的ナル御態度ニ依リマシテ、兩院協議會ガ成案ヲ得マシタコトハ、御同慶ノ至リニ堪ヘマセヌ、茲ニ謹ンデ委員諸君ニ敬意ヲ表シマス、是ニテ散會致シマス

午後九時四十七分散會